

# 新学習指導要領のねらいの一層の実現を図り、子どもたちに[確かな学力]を育成

## これからの子どもたちに求められる学力 = [確かな学力]

知識や技能と思考力・判断力・表現力や学ぶ意欲までを含む[確かな学力]の育成が必要。  
[生きる力]の育成は新学習指導要領の基本的なねらいであり、[確かな学力]は[生きる力]を知の側面からとらえたもの。  
[生きる力]: 確かな学力、豊かな人間性、たくましく生きるための健康と体力までを含めて構成

## 今後の方向性

基礎・基本を確実に習得させ、個性を生かす教育の実現を目指して、必要な指導を実施。  
個に応じた指導の工夫により、「わかる授業」を一層推進。  
「総合的な学習の時間」など体験的・問題解決的な学習活動を展開。  
全国的・地域的な調査による[確かな学力]の総合的な状況の把握が重要。

### <当面の充実・改善方策>

#### 学習指導要領の「基準性」の一層明確化

「基準性」や「はじめて規定」等の趣旨についての周知が不十分

⇒ 学習指導要領の記述を見直し、趣旨を徹底

#### 教育課程を適切に実施するために必要な指導時間の確保

かなりの小・中学校で標準を上回る一方で、教科指導に必要な時間が確保されていない事例や学校行事が過度に削減されている例も

⇒ 「指導に必要な時間」の確保やそのための工夫の実施

#### 「総合的な学習の時間」の一層の充実

自ら調べ、まとめ、発表する力や学習意欲の向上につながったとの肯定的な声が多い一方で、目標や内容を明確にせずに体験主義に陥っている例や適切な指導が行われず効果が上がっていない例も

⇒ 学習指導要領の記述を見直し、趣旨、計画的な指導等を明確化

#### 「個に応じた指導」の一層の充実

多くの学校で習熟度別指導や補充・発展的指導が成果を上げている一方で、学習指導要領に記述のない部分については、一部で限定的に実施されている実態も

⇒ 学習指導要領の記述を見直し、例示として追加

### <期待される学校の変容>

すべての児童生徒に指導すべき内容の確実な定着を図る指導を十分に行った上で、個性を生かす教育を充実する観点から、児童生徒の実態に応じ、知識を深め、思考力・判断力を高め、学習意欲を高める(学習指導要領に示されていない内容を指導することも可能)。

学校行事等を含んだ教育課程全体のバランスを図りながら、各教科、道徳、特別活動及び「総合的な学習の時間」を適切に実施するために必要な指導時間を確保。(短縮授業の見直し、長期休業中の学校行事の実施等の工夫)

「総合的な学習の時間」の「学校としての全体計画」が作成され、各教科等における学習内容の相互の関連やその実生活との結びつきに配慮した取組、児童生徒の興味・関心を生かしつつも教員による行き届いた指導。

児童生徒の発達段階、学校の実態、教科等や指導内容の特質を十分踏まえつつ、習熟度別・課題別指導や補充・発展的指導などの個に応じた指導が指導のそれぞれの場面に応じ柔軟かつ多様に導入。

### 教育課程及び指導の充実・改善のための教育環境の整備等

**国** ⇒ 特色ある教育課程や校内体制の工夫に関する情報提供、各種実践研究の実施及び成果の普及、「総合的な学習の時間」のモデルプログラムの開発・提供

**各教育委員会等** ⇒ カリキュラムづくり支援のためのセンター的機能の充実、特色ある教育課程の編成についての実践的な研修

**保護者や地域住民等** ⇒ 学校・家庭・地域の分担と協力により子どもを教育する観点から、各学校の教育課程や指導の状況に関心をもち積極的に参画